一人は万人のために、万人は一人のために

憲法第九条
戦争の放棄
1　日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、国権の発動たる戦争と、武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。
2　前項の目的を達するため、陸海空軍その他の戦力は、これを保持しない。国の交戦権は、これを認めない。

浜通り医療生協ニュース

2023年11・12月　第277号

医療福祉生協連
発行　浜通り医療生活協同組合　　編集　機関紙編集委員会
〒971－8151 いわき市小名浜岡小名字山ノ神40
組織部 92-3099　FAX 92-3105
ホームページ　https://www.hamadori-coop.jp
民医連

私たちの現況
（2023年9月30日現在）
組合員数　14,215人
出資金総額　5億1,565万円
一人当たりの平均　36,275円

あなたのまちで健康チェック

四年ぶり「まちかど健康チェック」を再開しました！
お買い物のついでに、手軽に気楽に、ご自身の健康状態を確認してもらい、健康づくりを意識してもらうきっかけになればと、マルトさん協力のもと行っています。
九月二七日の午前中は健康づくり委員会が主体となりマルト草野店さん、午後は勿来支部が主体でマルト中岡店さんで行いました。

健康チェックってどんなことをするの？

❶健康習慣チェック
❷血圧チェック
❸体脂肪と骨格筋率チェック
❹総評

❶健康習慣チェック

８つの質問に○△×で回答します

参加してくれた方は、食生活で気になっていること、家族の健康の事、気になっていたけど誰に相談したらいいのかわからなかった事など、健康に関する不安や心配事を相談していました。

❷血圧チェック

血圧と脈拍を測定します

❸体脂肪と骨格筋率チェック

体重を計り、ＢＭＩや体脂肪率、基礎代謝を出します

今後、各支部で開催を予定しています。
あなたのまちで「まちかど健康チェック」の「のぼりの旗」を見かけたら、気軽に参加してみてください。

沢山の方が参加してくれました

❹総評

記録表をもとに看護師が、生活習慣のアドバイスをします

事業所のご案内

小名浜生協病院	☎53-4374	通所リハビリテーション	☎73-8760
付属せいきょうクリニック	☎53-4372	デイサービスセンター岡小名	☎73-3900
介護医療院	☎53-4374	ヘルパーステーション	☎92-2480
地域連携支援室	☎53-4374	特別養護老人ホームにじの郷	☎73-0266
在宅福祉センター	☎92-2400		
訪問看護ステーションかもめ	☎53-5190		

コラム
徒然なるままに

―当たり前が当たり前ではないということ―

本屋をのぞき、気になったタイトルや作者の本を手に取り、パラパラと数ページを開く。本好きには堪らない瞬間である。だからこそ街の書店が失くなっていくことは残念であり、電子書籍では物足りないのである。

ところがである。今回の芥川賞受賞作品は、遺伝的な原因で全身の筋力の低下、関節拘縮が進行するという先天性ミオパチーを患う作者が殆んど自身を投影したのかのような女性を主人公としていて生き様を描いたものであるが、その中におおよそ次のような一節があった。

【紙の本を両手で押さえて没頭することは他のどんな行為よりも背骨に負荷がかかる。本を持てること、ページをめくれること、読書姿勢を保てること、その特権性に気づかない「本好き」を私は憎んでいた】

極く当たり前に何の疑問も抱かずにいたことが、実の所、決して当たり前のことではないのだということに改めて気づかされたのである。

（鈴木　英司）

集まろう！話そう！つながろう！

2023年度 医療生協強化月間 9/25～11/30

医療生協強化月間スタート集会が九月二五日、せいきょうクリニック内で行われました。職員・地域組合員が集まり、皆で組合員加入への呼びかけや出資金増資の協力の呼びかけ目標を共有しました。

みなさんの近くに「ひとりぼっち」の方はいませんか？組合員加入の声かけをして、地域のみなさんと交流したり、健康づくりに励む仲間となって、一緒に健康で安心して住み続けられるまちをともにつくりましょう！

クリニックの待合室にて決意を固める

CTって実はすごいんです

小名浜生協病院
放射線科　科長
天野　勉

熱が出たときに肺炎を疑ってレントゲンを撮ったりします。更に詳しく見たいときはCTも撮ります。転んで頭を打った時も頭のCTを撮ることがあります。

なぜでしょう？

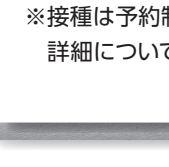
実はCTだとレントゲンではわからない細かいところまで診えてしまうのです。

脳は縮んでないか、脳梗塞はないか、骨は大丈夫か、肺炎はないか、肋骨骨折はないか、胆石は、尿管結石は、癌はどうか？などなど。

なんで一回の撮影でいろいろ診断がつくのでしょうか？それはCT撮影では必要とされる画像が、ほとんど一回の撮影で見えるように作られているからなんです。

現在、病院で活動しているCTは一六列型です。まもなく更新予定の機械は六四列型、単純に言えば今より四倍の性能のアップが可能になります。胸部CTは今までは一六秒位でしたが次は四秒弱、胸腹部は二五秒が八秒弱と大幅に性能がアップします。そのうえ被ばく量は最大で八割位の低減になります。

畳と医療機械は新しいものがいいんです。



健康寿命をのばそう

夏休みが終わった市内の幼稚園・小学校からキッズチャレンジ終了の報告が届きました。

キッズチャレンジに参加されたのは

- 幼稚園八園
- 保育園一八園
- 小学校一二校
- 中学校一校

参加した子供たち四、二三一人、一緒に参加された保護者、先生方は一、一九七人でした。

皆さん目標を立てそれぞれ頑張りました。

負けじと大人もがんばるぞ！と「健康チャレンジスタート集会」を一〇月二日に開催しました。

五つのコースから、自分が毎日、無理なく継続できるコースを見つけて、三〇日間チャレンジ！

チャレンジ実施期間
一二月三一日まで

記録表提出
二〇二四年一月三一日まで
終了後は「終了届」を忘れず提出して記念品をもらってくださいね♪

チャレンジシートご希望の方
浜通り医療生活協同組合　組織部
☎(0246)92-3099

みんなで頑張るぞ～！

健康まつりについて

健康についての関心を高めるとともに皆さんの交流の場を提供する目的とし、36年間開催してきた「健康まつり」。

2019年は台風により甚大な被害が生じたことから急遽中止、翌年からは新型コロナウイルス感染症の流行拡大により3年続けて中止となりました。

この間、職員、地域組合員と共に健康まつりの在り方や開催の形式について議論を重ねており、その中で、今までと同じ形での大がかりな開催は労力・資金の面で厳しいのではないか、「健康」を前面に出した形でやれないか、など様々な意見が出されています。これからも議論を重ね、どのような形・規模ならば開催できるか検討を進めていきたいと考えています。

皆さんのご意見、ご提案を是非お寄せください。

10月16日より開始しています

2023年度 インフルエンザ予防接種のお知らせ

◎いわき市在住の**65歳以上の方** …… **1,400円**
（いわき市に住民票を登録している方）

◎浜通り医療生活協同組合・**組合員の方** …… **2,500円**

◎上記以外の方 …… 3,500円

◎いわき市在住の15歳以下の方
いわき市から2,000円の補助がありますので、組合員の場合500円で受ける事ができます。
※自治体によって助成制度が異なる場合があります。

せいきょうクリニックで接種できるのは、13歳以上の方で1回の接種です

※接種は予約制になっております。
詳細については**せいきょうクリニック受付**へお問い合わせください。

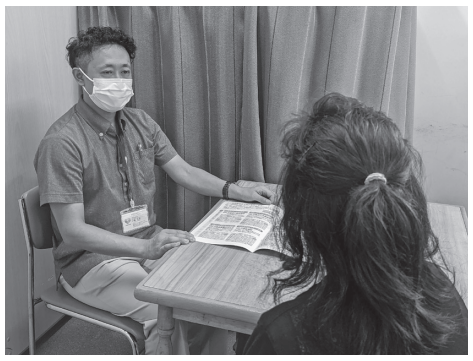
☎ (0246) 53-4372

職場紹介　第6回　地域連携支援室

地域連携支援室では、医療ソーシャルワーカー3名と入退院支援看護師2名が働いています。どちらも聞き慣れない職種だと思います。当院に職場体験でいらっしゃる学生さんたちに、この職種を知っていますか?と質問しても首をかしげる方も多く、まだまだ浸透していない職種なのだと思います。しかし両職種ともチーム医療には欠かせない大切な職種の一つです。

医療ソーシャルワーカーとは

病院には治療を目的に様々な患者さんが来院されます。外来では検査や処置、治療を行い、病状が思わしくない場合には入院しながら治療やリハビリを行います。患者さんの中には、悩みを抱えている方が少なくありません。「治療を受けながら仕事を続けることができるだろうか」「入院費や治療費を支払っていくことができるだろうか」「病気や怪我の影響で障がいをおってしまった時に、今までのような暮らしに戻ることが出来るだろうか」そんな時に医療ソーシャルワーカーは相談援助を行います。患者さんが安心して療養生活に専念できるように、医療・介護・福祉に関する様々な社会サービスを活用しながら支援を行います。



ご家族から不安な事はないか
丁寧にお話を伺います

入退院支援看護師とは

入退院支援看護師は、入院中の患者さんやご家族から話を伺い、入院生活を送る上での不安や悩みを聴き取ります。そして主治医や看護師、リハビリのスタッフなど様々な職種と課題を話し合い、治療計画を立て、それぞれの職種が課題解決に向けて専門性を発揮しながら円滑に退院が進められるように支援します。

患者さんに関わる全ての職種の職員が集まり情報を共有するための会議を行っています

地域の相談窓口

地域連携支援室では、その他にも受診や入院相談、訪問診療の利用についての相談窓口を担っています。「現在入院中の病院から退院を迫られているが自宅で介護をする事も不安のために退院先が無くて困っている」「通院中の病院から生協病院に通院先を変えたい」「外来に通うのが大変になってきたので訪問診療を利用したい」など、地域住民に限らず、地域のケアマネージャーや他の医療機関からの相談にも対応しています。

無料低額診療事業について

当院では二〇一九年から無料低額診療事業を開始しました。無料低額診療事業とは、医療が必要であるにもかかわらず、経済的な理由により医療費の支払いが困難な方に対し、無料または低額で医療が受けられる制度です。当院ではこの制度を活用し受療権を守る取り組みを行っています。地域連携支援室が相談窓口を担っており、これまでに組合員の皆様からも医療費の支払いで困っている方のご相談、ご紹介をいただき、多くの方が医療に繋がることができるよう支援をしてきました。中にはどこに相談していいのかわからず、病院にかかることをあきらめていた方もいました。

そんな**「どこに相談していいのかわからない」**ということがあれば、まずは**地域連携支援室へご相談を**お寄せください。不安や悩みを伺いながら課題解決に向けてご支援致します。

入退院支援の実例

患者は他の医療機関に入院中、病状は安定しましたが引き続きリハビリが必要な状態であることから当院を紹介され、ご家族が地域連携支援室に相談に訪れました。話を伺うと、ご家族は失業中で収入が激減したために医療費は未払いが続いているとのこと。そこで当院の無料低額診療事業を利用して当院に入院し、リハビリを続けることになりました。当院に転院後、リハビリを行いましたが、自力で歩くことは難しく車いすが必要な生活となってしまいました。退院に向けて介護環境を確認するため自宅訪問したところ、家の中は不要な荷物が天井につくほど積み上がり、介護ベッド等の福祉用具を設置することもできないような状態。その状況から自宅退院は困難であり施設入所することをも検討しましたが、ご家族は自宅に連れ帰りたいとの希望が強く、自宅退院に向けて準備を進めることとなりました。経済的な事情から、家の片づけを業者に委託することはできなかったため、病院スタッフが組合員と協力し片づけを手伝い、介護環境を整えて自宅に退院することができました。

いつでも私たちにご相談ください

★☆読んでみてからクイズ277号☆★

キッズチャレンジに参加した子供たちは?

〇,〇〇〇人

クイズ当選者には、まちかど健康チェックで場所を提供していただいているマルトの商品券 1,000 円を抽選で5名に贈呈します。
みなさまのご応募お待ちしています。
（当選時の宛先、ご住所をお忘れなく）

〆切は 2023年**12月末日** 消印有効
当選発表は 279 号にて

応募先
はがきは…
971-8151
いわき市小名浜岡小名字山ノ神40
医療生協ニュース「277号」係

電子メールは…
info@hamadori-coop.jp
題名を「277号クイズ応募」とお願いします

275 号クイズの答え … 45　　当選者 … 阿部源一さん、鈴木志津子さん、河渕幸さん、佐藤勝子さん、深瀬あけみさん

地域発信 あれこれ

わがまちのおすすめ　第六回　玉川支部

昭和四〇年代、小名浜の臨海工業を支える住環境の整備の一環として玉川団地が造成されました。玉川支部は浜通り医療生協最初の支部として平成一一年に結成されました。

当地区は昭和四〇年代半ばまで、純粋な農村地帯でしたが工業発展に寄り添う町として玉川団地が造成され昭和四八年（一九七三年）には完売し、令和五年現在では、約一、二五〇世帯、約三、二〇〇人がこの地に住んでおり、世代交代しつつ現在に至ります。

なぜ「玉川」という地名なのか

明治二二年（一八八九年）に行われた「明治の大合併」。この合併には住吉・野田・大原・岡小名など一〇か村が参加。この時、地域全体を包括する地名として「**玉川**」が位置付けられました。

「玉川」という地名の由来は鎌倉時代初期の「新古今和歌集」に能因法師による和歌「夕されば汐風こして　みちのくの野田の玉川　千鳥なく」というものが収録されており、これに因ったものとされています。

野田の玉川は、全国にある六玉川の一つとして有名で野田の藤原川堤防には、この歌などを刻した碑が立てられております。因みにこの歌碑の筆を執ったのは製薬王と称された勿来出身の星一です。ただし「野田の玉川」の所在には諸説があり確定したものではありません。

玉川は歴史に繋がる伝説にも恵まれた土地でもあります。明治の文豪、森鴎外の「山椒太夫」で知られた「安寿と厨子王」に因んだ伝説も住吉の地に伝えられています。

玉川のおススメスポットは、町の北部に位置する岩出地区で、岩出山神社をいただき金成の里山と呼ばれる**❶いわき金成公園**は手入れの行き届いた憩いの地です。スダジイ林など常緑広葉樹の樹木が四季を通じて私たちを楽しませてくれます。自然を大切に思う人々によって維持されています。

また、玉川町マルトの**❷側道に植樹された桜並木**は、春先、川沿いを彩ります。満開の桜は玉川が誇る絶景です。桜並木の起点には玉川町発足の由来を刻んだ石碑が据えられています。

桜が咲く時期は地域外からも沢山の方が訪れます

子どもたちが自然と触れ合いながら学べる工夫をされています

ここでは畑や田んぼ、ミツバチの養蜂なども やっています

私たち玉川支部は、一三名の運営委員がおり、平均年齢は八二歳。年齢を聞くと驚くでしょうが、それぞれが出来ることをコツコツと行い、まだまだ元気に現役です！ラジオ体操やシルバー体操で交わす挨拶も絆を深める大事なひととき。グランドゴルフや体操の場になっている中央公園の美化もみんなの手で。玉川会館を拠り所に毎年ちょっとずつのチャレンジを重ねていきます。

桜並木の由来を刻んだ石碑

私たち元気に現役です！（ラジオ体操後のみなさん）

台風13号 内郷地区支援活動報告

九月八日の夕刻から浜通りに線状降水帯をもたらした台風一三号によって、いわき市内では各所で河川氾濫が発生しました。

特に内郷の宮川と新川の流域では広い範囲で河川氾濫により道路冠水、床下床上浸水と多くの世帯が被災。内郷宮町と内町には一五〇世帯の組合員が居住しており、内郷支部、理事、職員で浸水被害を受けたお宅を一軒一軒訪ね歩き、必要な支援は何か？を聞き取りし、翌日には数グループに分かれ各所へボランティア作業に入りました。水を含み重くなった畳の運び出し、部屋に入った泥の掻き出し作業、道路に溜まっている草や泥をよけ、車が通れる状態にし浸水して動かせなくなった車をレッカー移動など、必要とする支援は様々でした。

私たちは引き続き組合員の皆さんに必要な支援を届けていきたいと思います。

自宅兼店舗のお宅。店舗内には泥が数センチにも